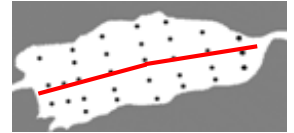


2026 年 8 月 宍道湖 塩分・溶存酸素

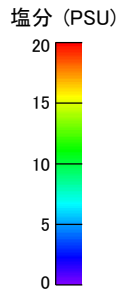
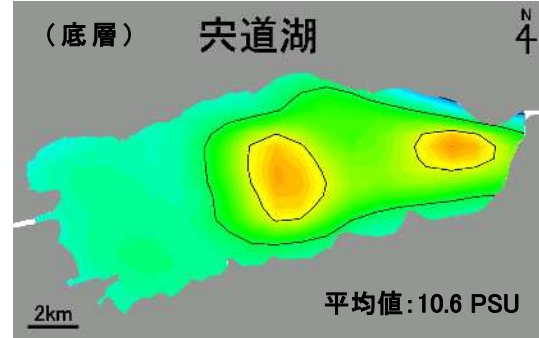
水域	調査日	天候	風向風速	水温 (表層平均)
宍道湖	2026 年 8 月 6 日	晴	東南東 1.7 m/秒→3.4 m/秒	32.4 °C

● 調査地点 — 鉛直ライン



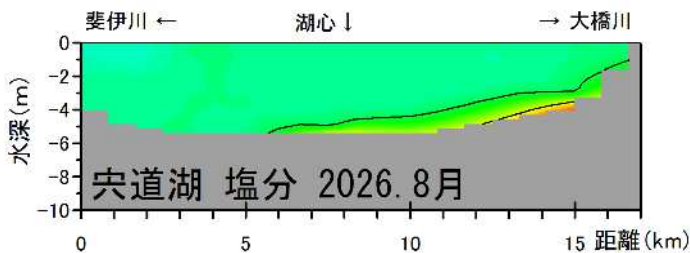
調査地点図

● 塩分 水平分布 (表層:左、底層:右)



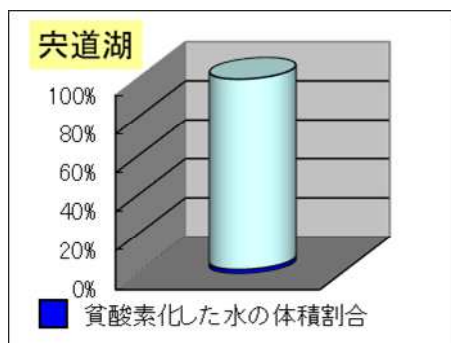
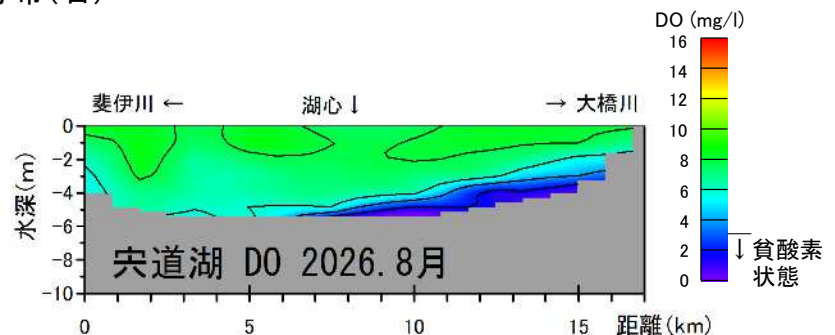
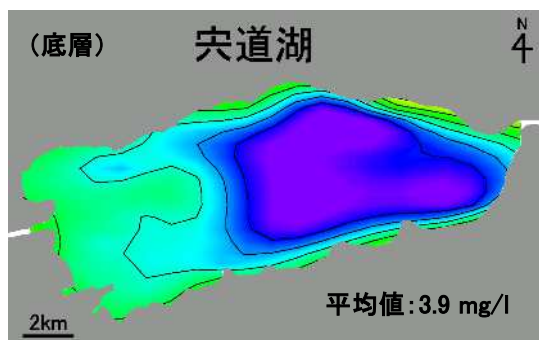
※塩分のスケールは 2020 年 6 月より変更となっています。過去と比較する際はご注意ください。

● 塩分 鉛直分布



塩分の平均は、表層、底層ともに先月に比べて上昇した。表層は 7.2~8.8PSU と比較的均一、底層は湖心(15.6~17PSU)と東岸(14.1~15.9PSU)に高い水域があった。
(『R8 年度水質状況』を参照)。

● 溶存酸素 水平分布(底層:左)と鉛直分布(右)



溶存酸素濃度 3.0mg/l を下回る貧酸素水塊の体積割合は 2.1% に上昇、宍道湖東半分の底層は貧酸素化していた。

溶存酸素の平均値は 3.9mg/l、先月と同程度、湖底が貧酸素化した面積も同程度であった。

(『R8 年度水質状況』を参照)。

● R8年度水質状況

